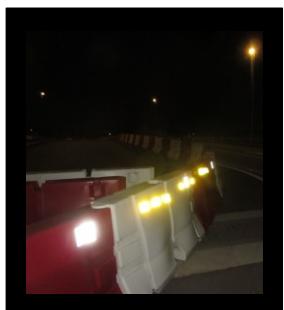
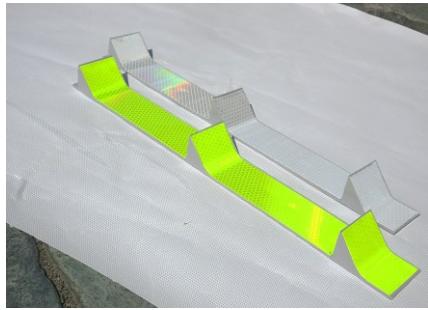


高速高規格・一般道路を「等間隔に延々と続く“光の導線”」にしませんか？

総合力タログ ガードリフレクターGR (Guard Reflector GR) ～超視認性三角視線誘導～



*専用ボンドで接着

超視認性三角視線誘導標(反射器材)

経緯) 高規格道路・高速道路会社様からこんな製品ができれば“交通事故抑止と死亡事故が減る”と高速道路の交通事故対策の現状をお聞きし、超視認性三角視線誘導標を開発するに至りました。今後、高速道路の交通事故・交通死亡事故軽減に「社会貢献」できれば幸いでございます。

“反射器材を活用する理由”

“高速道路・高規格道路で交通事故が発生する危険個所を予知して交通事故が起きる前に「反射器材」を設置することをご提案いたします”

従来、大きな交通事故が起きてからその事故個所に、反射器材を取り付けていました。また、単体の視線誘導標が等間隔で設置されています。しかしながらドライバー目線では「点での反射箇所と“明るく光る場所(設置箇所)と暗い場所(未設置)の明暗が二極化”しています。交通事故防止を防ぐには、一か所に反射器材の設置帯をつくるのではなく、普通に明るく「等間隔に延々と続く“光の導線”」を高速道路の始まりから終わりまで延々に設置することで、交通死亡事故抑制につなげることができます。この光の導線化については多くのご意見を頂戴して製品化しました。

*安価なので反射帯設置箇所をさらに増やすことができます。

*ガードレールの窪みやコンクリート壁・PP樹脂など色々な箇所に貼ることができます

☆該製品の詳細資料は Google インターネット検索で「弊社の HP から入手」することができます。

☆現在、実用新案申請中及び、国土交通省新技術 NETIS にも登録申請中です。(R7.6月頃目途)



リフレクタージャパン合同会社